

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和5年度 第9回 監査委員定例協議会

開催日時 令和6年1月9日（火）午前9時7分～11時8分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、畑田 響、後藤 哲朗
事務局長 萩原 健
書 記 杉田 陽子
山田 和誠、山田 裕、渡辺 篤史、蝦名 倫代
宇佐美亜希、齋藤 升美、神山 悟
新海 拓也、山本 和延、稲葉 典子

会議内容

1 開会宣言 杉田次長

2 例月現金出納検査等（11月分）

（1）説明者等

ア 各種会計 宇佐美係長（監査第2係）

イ 病院事業会計 山田次長補佐（監査第1係）

ウ 簡易水道事業会計 山田次長補佐（監査第1係）

エ 水道事業会計 新海係長（監査第3係）

オ 下水道事業会計 宇佐美係長（監査第2係）

（2）発言等

ア 各種会計

（遠藤代表）

14 ページ抽出科目の消防費で、ビブス購入に係る消耗品費等需用費とあるが、これは消耗品費だけでなく需用費全体の金額ということでよいか。また、消防費ではあるが危機管理に係るビブス購入費も含まれているのか。

（事務局）

そのとおりである。

イ 病院事業会計

（白鳥委員）

建設仮勘定に1,700万円計上されているが、どのような内容か。

(事務局)

清水病院には、非常照明へ電力を供給するための直流電源装置が地下に設置されており、その装置はバッテリーとバッテリーへ蓄電するために交流電源を直流へ変換する整流器からなるが、整流器は設置から35年が経過しており、建築基準法で定められた性能を維持するため装置を更新するものである。

(白鳥委員)

同装置に対する追加の修繕はあるのか。

(事務局)

修繕は完了している。

(畑田委員)

4ページ預金支出内訳表の研究研修費が約57万円となっている一方で、1ページ試算表の研究研修費の借方には約83万円が計上されているが、なぜか。

(事務局)

1ページ試算表には未払金が含まれているためである。

(畑田委員)

4ページ預金支出内訳表の研究研修費の内訳について、旅費交通費が約7万円となっているが、学会等への参加費用としては少ないのではないか。

(事務局)

11月は浜松医科大学付属病院での診療見学に係る旅費が主な内容であったが、医師等が学会等に参加すれば旅費交通費の支出も増えることとなる。

(白鳥委員)

1ページ試算表では県補助金が約9,500万円計上されており未収金になっていると思われるが、5ページ資金予算表の県補助金の12月予定が0となっているのはなぜか。資金予算表はどのように作成しているのか。

(事務局)

病院が11月の資金予算表を作成している段階では、県補助金の交付時期が未定であったため0になっているとのことである。また、資金予算表については、前年度の表を修正する形で作成しているとのことである。

ウ 簡易水道事業会計

事務局から、第8回監査委員定例協議会で質問のあった総係費への費用計上について、引き続き確認中であることを報告した。

(白鳥委員)

簡易水道事業は小規模な事業なので、簡易水道事業会計規則のとおり費用を分けて計上するといった指導だけではなく、簡易水道事業の規模に合わせた取扱いとする上で、規則と整合性を取るようにはしていくようお願いしたい。

(遠藤代表)

規則に従うことがよいのか、規則を実務に合わせるのがよいのか検討する必要があるが、規則と実務にそごがある状態というのはよくないので、整理してほしい。

(後藤委員)

書類を作ることが目的ではないので、よく検討してほしい。

エ 水道事業会計

(白鳥委員)

3 ページの支出の予算執行表で、本月執行額の振替欄の金額について教えてほしい。

(事務局)

本月執行額の預金欄は11月中の預金支払額であり、振替欄は主に未払金の増減額である。

オ 下水道事業会計

(白鳥委員)

長期前受金戻入に係る処理について、費用勘定は雑支出でよいか。

(事務局)

そのとおりである。

(畑田委員)

消費税及び地方消費税還付金という科目が、下水道事業会計の試算表にのみ記載されているのはなぜか。

(事務局)

過去に計上があったので予算科目として残っていると思われるが、詳細については改めて回答する。

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第24号 令和5年度財政援助団体等監査結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

宇佐美係長、山田次長補佐及び新海係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

イ 協第24号 令和5年度学校監査結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

山田次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(後藤委員)

東豊田小学校で危険物の保管に係る表示について指摘事項としているが、表示だけでなく、管理についても適切であったということを確認しているのか。

(事務局)

危険物の管理に当たり、危険物の管理簿を作成しており、それに基づき危険物を購入し、使用しているということを確認している。

(後藤委員)

実際の管理状況は確認していないのか。

(事務局)

保管庫に保管しているという状況を確認している。

(後藤委員)

学校では、地域の自治会等が災害に向けてガソリンなどを保管していることがあるが、そのような学校以外の団体が災害に向けた準備として持ち込んでいるガソリンなどの危険物の保管状況も確認しているのか。

(事務局)

確認していない。

(後藤委員)

例えば危機管理総室が管理している非常用の発電機を使うためのガソリンが学校の中にある場合は、その保管状況は確認するのか。

(事務局)

確認していない。

今回は監査の過程の中で本来表示しなければならない箇所を見つけたことがきっかけとなっており、これまで危険物の表示について注視していたかということ、そうではない。しかし、今回このような案件が出てきたので、これからの監査においては、この観点についても着目していく必要があると考えている。

また、自治会等が学校に置いているガソリンなどの保管している防災倉庫については、学校が鍵を持っておらず、自治会等が鍵を管理しているものと思われる。そのような防災倉庫は学校の敷地内にあるものの、学校が管理をしているわけではないので今回は対象としていない。

(後藤委員)

薬品の管理について、薬品を使う場合などの決裁は誰がすることになっているのか。学校が決められているのか、それとも教育委員会が決められているのか。

(事務局)

基本的には校長の権限で確認しているはずである。

(後藤委員)

薬品の購入等について決裁する校長がいて、管理者はそれとは別に定められているということか。

(遠藤代表)

保健室であれば養護教諭、理科薬品であれば理科教諭の中に責任者がいると思うが。

(事務局)

そのとおりである。薬品庫の鍵は教頭が管理していると聞いている。

(遠藤代表)

先ほどの危険物の貯蔵庫について、施錠はされているのか。

(事務局)

施錠はされている。

(遠藤代表)

危険物の表示がされているかということは大事だが、危険物の表示がされていたとしても、保管庫が施錠されていなかったり管理簿が適切に作られていなかったりすることがあれば、それは問題であるため、その辺りはしっかり確認をお願いしたい。

ウ 協第26号 令和6年度包括外部監査契約に伴う意見聴取について

(ア) 説明者

山田次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

ウ 協第27号 指摘事項に対する措置状況（定期監査）について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(2) その他連絡事項

ア 令和5年度第8回定例協議会議事録の公表について・・・・山田次長補佐が説明

イ 1・2月の日程について・・・・・・・・杉田次長が説明

4 閉会宣言 杉田次長